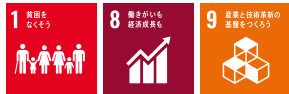


□ 要請番号 (JL63025B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	A101 コミュニティ開発	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・環境・漁業省

2) 配属機関名 (日本語)

マトウトウイネ経済活動事務所

3) 任地 (マプト州ベラビスタ) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

マトウトウイネ郡はモザンビークの最南部にあり、ベラビスタは首都マプト市と南アフリカ国境にあるポンタデオーロのおよそ中間に位置する。経済活動事務所は地域開発を担う行政機関で、配属先には、農業、畜産、林業、商業分野を担当する部門が設けられている。各部門には「改良普及員」と呼ばれる職員及び技術者が配置され、任地内の各地域を巡回しながら農家及び小規模事業主等への技術指導・支援を行っている。配属先はマプト州マトウトウイネ郡全域を管轄している。農業生産性の低さ、資金難による事業進捗の遅延や、人材育成の停滞等、多くの課題を抱えている。現在初代のJICA海外協力隊員が活動している。(2026年4月まで)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

住民の多くは小規模農家や畜産農家であり、現金収入は少なく、生計を立てることが難しい家庭が多い。しかし近年、幹線道路の整備により物流が大きく改善され、経済活動が発展する可能性を秘めた地域でもある。配属先は、農作物の生産性向上、既存の小規模ビジネスの改善、農産物やその加工品の流通・販売等の新事業の支援、観光振興等に取り組むが、人員不足もあり、様々なアイデアを持つJICA海外協力隊が要請された。現在活動中の初代隊員は、現地で収穫される果物を用いた加工品の生産及び販売や、現地NGOと一緒に地域活性化のための活動(教育、保健、生活改善、農業、環境保全等)にも取り組んでいる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 改良普及員と協力し、現地の課題解決に向けた活動を行う。
1. 住民の生活環境や農家の活動、村の既存ビジネスの現状把握を行う。
 2. 食料ロス削減・収入向上を目的とした農産加工品振興を行う。
 3. 農作物加工品や食品加工品の提案を行う。
 4. 農作物の収量増や新事業の導入等に関する助言及び支援も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

配属先長:男性50代
農業・生活改良普及員約20名、25～40歳

【活動対象者】

地域住民

※対象者は赴任後に配属先と話し合いにより決める

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 備考: 同僚と同等の学歴が必要

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・農林水産業および関連する加工業等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (10～35℃位)

[電気]: (不安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (不安定)

【特記事項】

【類似職種】

- ・食品加工
- ・農産物加工

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。